

2019年度 鳥羽志摩中学校夏季総合体育大会(女子バレーボールの部)

1. 日時 : 7月13日(土) 開館8:30(9:35開会式) 予備日 14日(日)
2. 会場 : 阿児アリーナ体育館
3. 使用球 : 人工皮革4号検定球カーボール(ミカサ)

4. 責任者

総務	競技	審判	会場	会長	養護	理事	専門部長
内山 浜島中	山本 東海中	田畑 大王中	岡部 磯部中	松井 浜島中	井上 磯部小	岡部 磯部中	内山 浜島中

5. ルール : 2019年度(財)日本バレーボール協会制定の6人制規則に則る。

6. 競技方法
- ・全試合3セットマッチとし、トーナメント戦で行う。
 - ・全試合、開始時刻を設定するが、あくまでも試合予定時間とする。(設定時刻はプロトコル開始の時刻)
 - ・ベンチ入りは、監督、コーチ各1名、マネージャー1名、選手12名以内を原則とする。
 - ・監督、コーチは当該学校の教職員とする。但し、学校長が認めた外部コーチ(継続的に指導にあたり、教育的配慮のできる社会人)のベンチ入りを認める。その際申請書を提出。
 - ・マネージャーは当該学校の生徒とする。
 - ・監督、コーチ、マネージャー、主将は規定のマークを所定の位置に付ける。
 - ・監督、コーチは、できる限り服装を統一すること。
 - ・試合前の合同練習は、両コートでの試合が揃う場合のみ「ヒットあり」の練習ができる。
 - ・コートワッキングが必要なときは、ベンチ入りの選手で行う。(タイムアウト時、セット間)
 - ・どちらかのチームが13点になったときと、30-30になったときに30秒間のウォータータイムアウトを取る。
 - ・開閉会式においては、選手は上下エフォームで、その他の部員は体操服で整列する。
 - ・昼食休憩は第2試合終了の遅い方から一時間程度とする。

7. 組み合わせ 別紙(春季大会の結果により、シード校を決定する。)

8. その他
- ・急病やケガが発生した場合には、救護担当者が応急処置を施すが、その後は顧問や引率者で速やかに医療機関へ移送する。
 - ・熱中症対策は、各チームで行う。
 - ・貴重品や荷物は各チームで責任を持って管理する。ゴミは、各チームで責任を持って持ち帰る。
 - ・天候状況での大会中止、延期は中体連本部で判断。
(濃霧による定期船欠航の場合・・・別紙)
 - ・優勝・準優勝・第三位(表彰必要枚数4枚)
 - ・優秀選手は優勝チームから4名、準優勝チームから3名、第三位チームから各1名、他1名の計10名を基本とし、他の模範となる選手を選出する。優秀選手選考会議・・・13日阿児アリーナ会議室
 - ・今大会の優勝チームは県大会の出場権を得る。準優勝チームは南部ブロックレオフにより、南部ブロック代表としての県大会出場権をあらそう。

鳥羽市定期船運航状況による順延、延期、時間調整の判断について

バレーボール競技

鳥羽志摩専門部長 内山 秀紀

天候により、鳥羽市定期船答志、桃取、菅島、神島航路が霧のために運休や朝のみの一時運休の場合は、下記のようにします。

定期船該当チームは鳥羽東中のみです。桃取から3名登校しています。

以下の通り判断しますので確認をお願いします。

大会本部により6：00～6：30の間での判断とします。

6：30まで待ってもらってから各校理事への連絡となります。

場合によっては、専門部の判断により7：00まで各校待機していただく場合があります。

☆ 大会

7：00までに解除された場合・・・運行の状況により試合時間を調整。
間に合えば予定時刻に試合開始。

7：00までに解除されなかった場合・・・大会延期

順延・延期については、大会本部で判断をし、各中学校理事に連絡します。